

令和6年度 図画工作科 授業改善推進プラン

台東区立台東育英小学校

| 教科 (学年) | 児童・生徒の実態を踏まえた課題 | 特に育成を目指す資質・能力 | 資質・能力を育む指導方法・ 指導体制の工夫 |
|---------------|--|--|---|
| 図画工作科 (1年) | ・テーマをもとに、楽しんで活動すること。 | ・テーマをもとに、楽しんで活動をする態度 | ・材料や友達と楽しく関わり、意欲的に活動できる授業準備や導入の工夫を行う。 |
| 図画工作科 (2年) | ・手や体全体の感覚などを働かせ、材料や用具を使い工夫してつくったり表したりすること。 | ・手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、工夫してつくったり表したりすること。 | ・自分の気持ちや感覚などと一体になって、身近な材料を用いたり扱いやすい用具を使ったりする活動を多く取り入れる。 |
| 図画工作科 (3年) | ・自分の感覚や行為を通して造形的な視点について理解し、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方について考え、発想や構想をすること。 | ・造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方について考え、発想や構想をすること。 | ・造形的なよさや面白さなどを感じ取ったり味わったりすることを大切にするために、形や色、イメージをもとに楽しみながら活動や表したいことを思いつけるような題材を設定する。 |
| 図画工作科 (4年) | ・手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方について考え、発想や構想をすること。 | ・造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方について考え、発想や構想をすること。 | ・表したり鑑賞したりするときに生じる感情や気持ちを他者と共有する場面を設定し、形や色、イメージをもとに活動内容を考えられるようにする。 |
| 図画工作科 (5年) | ・造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解し、材料や用具の使い方、表し方などを工夫して創造的につくったり表したりすること。 | ・材料や用具を活用し、表し方などを工夫して創造的につくったり表したりすること。 | ・形や色の造形的な特徴に着目しながら活動や鑑賞を行えるよう年間を通して様々な材料や用具に触れられるような指導計画を作成し、支援する。 |
| 図画工作科 (6年) | ・造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解し、主体的に表現したり観賞したりする活動に取り組むこと。 | ・主体的に表現したり観賞したりする活動に取り組むこと。 | ・児童自身が主題を発想することを大切にし、今までの経験や自分の思い、色や形のイメージからどのように表すか考えられるような活動内容を設定する。 |